



ディンゴから身を守る!

K'gari(Fraser島)

世界遺産地域、Great Sandy National Park

この島は、古来よりButchulla族のものです。

彼らはこの島をK'gariと呼び、ディンゴをwongariと呼んでいます。



注意!

- K'gariのwongari(ディンゴ)は野生動物であり、予期せぬ行動を取ります。
- どのような方法であっても、ディンゴに餌をやったり、ちょっかいを出したりすることは違法です。
- ディンゴは危険です。人間がディンゴに近寄ると特に危険です。
- ディンゴは人間に噛みついて重傷を負わせることがあります。

安全を確保するために：

- Wongari(ディンゴ)には絶対に餌を与えないでください。
野生の餌が十分にあります。
- 子供は手の届く距離から離さないようにしてください。
- グループで歩いてください。
- 走ったり、小走りしたりしないでください。
- できれば、柵で囲まれたエリアでキャンプをしてください。
- 食べ物、飲み物、ゴミはきちんと保管し、テントの中に食べ物を保管しないでください。
- 食べ物、ゴミ、魚、餌を放置しないでください。
- 湖畔に食べ物を持って行かないでください。
- 護身用に棒や傘を携帯してください。
- Wongari(ディンゴ)に餌をやっている人がいたら通報し、
写真をDingo.Ranger@detsi.qld.gov.auに送ってください。

Wongari(ディンゴ)が近づいてきて、恐怖を感じたら：

- 冷静になってください。
- 駆け出さないでください。ディンゴが追いかけてきます。
- 背筋を伸ばして立ってください。
- 常に自分の体の近くに腕を置き、顔をwongari(ディンゴ)
の方に向けてください。
- 車や柵で囲まれたエリアなどの安全な場所まで静かに後ず
さりしてください。
- 大声を上げて助けを求めてください。
- 非常事態が発生したら国立公園の警備隊員にお知らせくだ
さい(電話：4127 9150または電子メール：
Dingo.Ranger@detsi.qld.gov.au)。

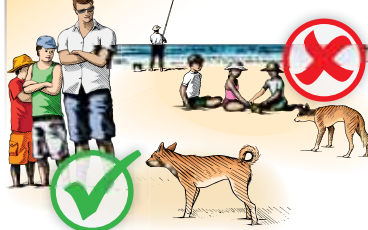


怪我をした場合は、ゼロゼロゼロ(000)に電話して
ください。

Wongari(ディンゴ)には
絶対に餌を与えないこと



子供たちは常に
近くに置くこと



常に距離を取って、wongari(ディンゴ)
に近付かないこと



Wongari(ディンゴ)が近
くに来ても走らないこと



グループで歩くこと



柵で囲まれたエリアの外を走ったり、
小走りしないこと

